

MOVEMENT

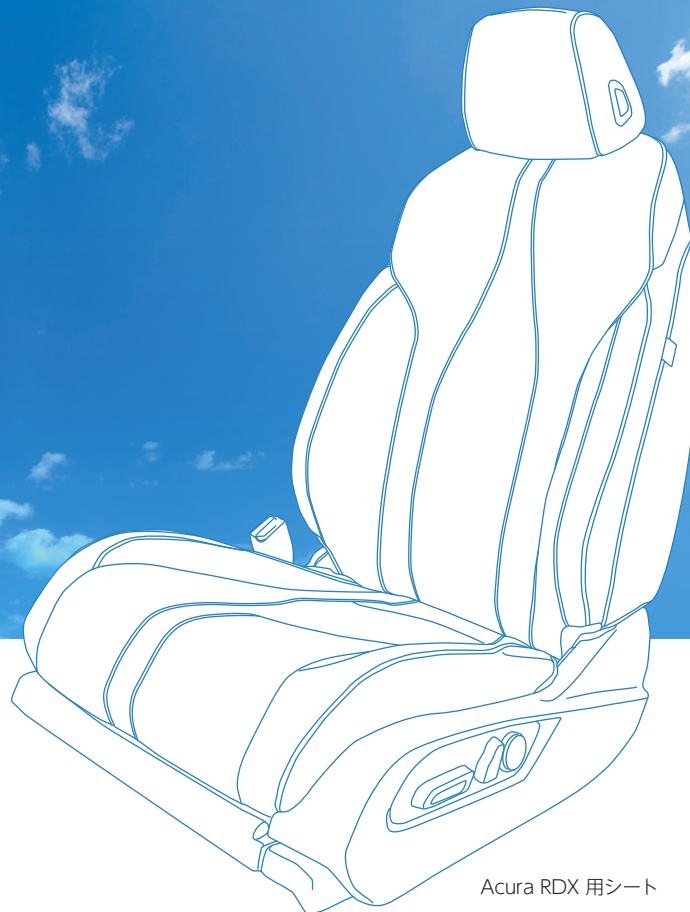
vol. 21

第73期 中間株主通信

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日

CONTENTS

株主の皆さまへ	1
2019年3月期 中間連結決算ハイライト	2
TS Technology	3
Series TS Tech	4
Topics	5
セグメント別の状況	6
連結決算情報	7
会社概要・株式情報	9
アンケートご協力のお願ひ／ 株主さま工場見学会ご応募について	10
株主さま工場見学会のご案内	裏表紙



Acura RDX 用シート

Tech
ティ・エステック株式会社

証券コード 7313



理念

「人材重視」「喜ばれる企業」

社是

わたしたちは 常に モノづくりに夢を求めて
無限の可能性に
挑戦し
快適で良質な商品を
競争力のある価格で 世界のお客様に
提供する

「第73期中間株主通信MOVEMENT」を お届けするにあたりご挨拶申し上げます

2018年6月より代表取締役社長に就任し、会長の井上満夫と共にティ・エス テックの舵取りを担うこととなりました保田真成です。経営の最高責任者を会長が、業務執行に関する判断および決裁については社長である私が務める体制により、強固なガバナンスをベースとした速やかな判断でグローバル展開と事業成長を進め、さらなる企業価値向上を目指して全身全霊を尽くしていく所存です。

当上半期(2018年4月1日～9月30日)の世界経済は、総じて緩やかな回復基調にありましたが、長期化の兆しを見せる貿易問題や各国の政策動向による不透明感が残りました。自動車市場は、米国のハリケーン被害による復興需要の一巡や、中国市場の伸び悩みなど、引き続き厳しい環境となりました。このような状況の中、当グループの連結業績は、主要客先からの受注台数の増加や機種構成の良化等により、売上収益は実質的には増収ですが、IFRS第15号適用*により減収、利益面は前期に生じた一過性収益である中国広州工場の移転完了に伴う政府補償金(38億40百万円)の解消等により、減益となりました。

下半期につきましては、新規受注機種の生産開始等による増産を見込み、合理化や原価低減に引き続き積極的に取り組み、さらなる競争力向上を目指してまいります。

なお、通期見通しにつきましては、4月27日に発表しました期初見通しを据え置き、売上収益4,200億円、営業利益410億円、親会社の所有者に帰属する当期利益257億円とさせていただきますが、計画を上回っていただけるよう努めてまいります。

2019年3月期の1株当たり年間配当は、中間配当42円と、期末配当42円(予想)を加えた84円(前年比+4円)を予定しております。

当グループはこれからも、さらなる株主還元に努めてまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

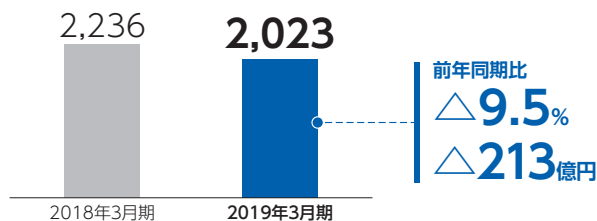
代表取締役社長 **保田真成**

* 2019年3月期よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用したことで、従来、売上及び費用処理していた一部の項目を売上収益から控除しています。

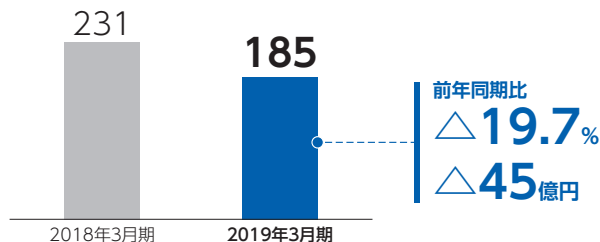
2019年3月期 中間連結決算ハイライト

(当第2四半期末)

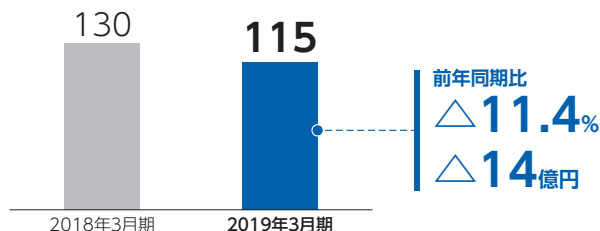
売上収益 (億円)



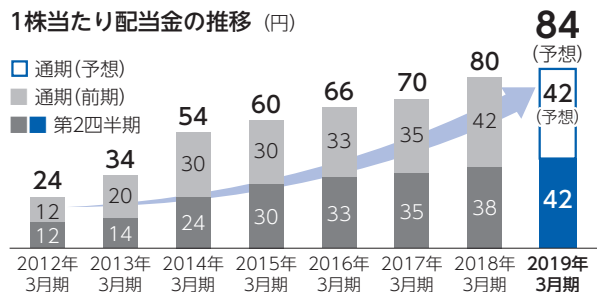
営業利益 (億円)



親会社の所有者に帰属する四半期利益 (億円)



1株当たり配当金の推移 (円)



N-BOX用シートの進化

スロープ仕様



Q | これまでのN-BOXからの進化点を教えてください。

A | リアシートの座り心地と、シートを倒して車椅子がしっかりと固定される安全機能の両立を実現しました。



リアシートを倒す



車椅子の前輪を格納するため、床のパネルをはずす

スロープを引き出し、電動ウィンチで車椅子を引き上げる



設計課 砂庭 翔太

主な特長

- 汎用性** 乗り心地よく、車椅子も安全に支えるシート
- 危害性** シートアレンジの際、ユーザーが手を傷めない設計
- 利便性** 車椅子を載せる準備をより手軽にするシートアレンジ

2018年4月に発売されたホンダN-BOXスロープ仕様には、通常仕様と併せてテイ・エス テックが開発したリアシートが搭載されています。「N-BOXは普段使いとしても、福祉車両としても快適で便利であるべき」という完成車メーカーのご要望に沿える製品を目指し、開発を進めました。リアシートに座る乗員の乗り心地と、シートを倒して車椅子がしっかりと固定される安全機能の両立を実現しました。

本機種では当社において初となる、これまでのシート設計にはなかった、電動ウィンチに対応したシート設計が行われました。

長きにわたり福祉車両などの特殊なシート開発にも携わってきた当社は、1999年にはパラマウントベッド株式会社(医療チェア)への技術協力をはじめ、あらゆるユーザーが快適・便利に利用できる製品づくりを目指し、日々研究を行っています。ユーザーや、自動車を取り巻く利用環境の多様化に伴い、自動車の機能性にはさらなる充実と革新が求められていますが、シートとしての機能性はもちろん、さまざまなご要望に適應した製品づくりに励んでいきます。

販売店の声

お客さまに自信を持って勧められる製品です。

2018年4月の発売開始から現在(10月)までに、国内で約3,000台を売り上げるスロープ仕様は、特に介護を必要とするお客さまにご好評いただいています。シートの乗り心地はもちろん、「前のモデルよりも車椅子を載せるまでの準備がずいぶん楽になった」という声をよく聞きます。また、従来のNシリーズで車椅子を載せる際は、シートアレンジが少し複雑で説明するのが難しく、「営業泣かせ」なところも正直ありました。新型ではシートアレンジ操作が半分以下に減ったことで、お客さまにもわかりやすく説明できるようになり、大変助かっています。



ホンダカーズ栃木
インターパーク店
尾関 翔一さん

さらなる他販^{※1} 拡大へ

着実な進捗

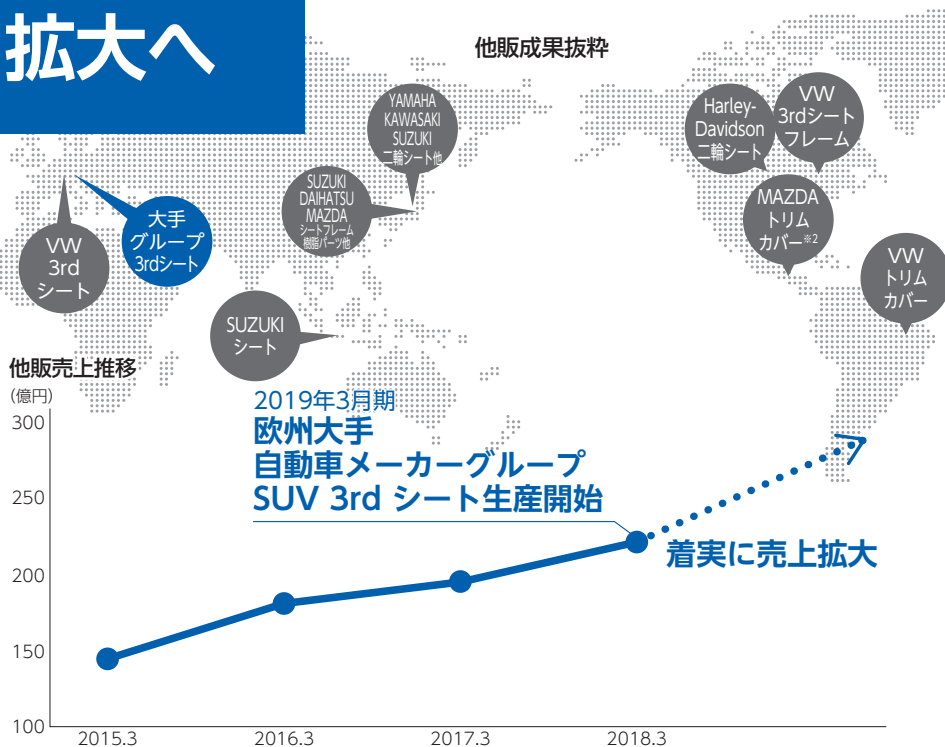
テイ・エス テックでは、主要客先のグローバルパートナーとして今後も共に成長していくのはもちろんですが、もう一段上の次元を目指し、新たなお客さまの開拓に取り組んでいます。

その成果は着実に表れており、世界各地で新たなお客さまとの取引を開始しています。

世界TOPクラスの特許総合力

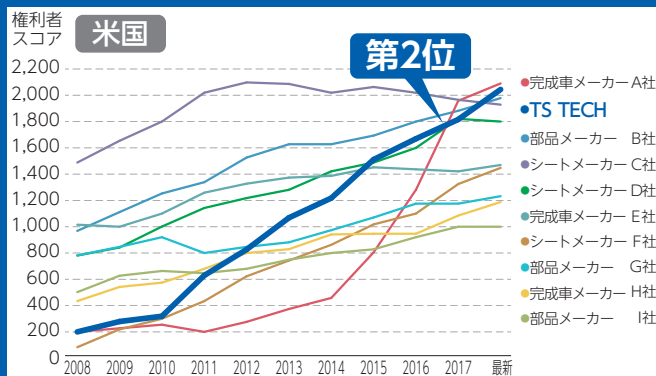
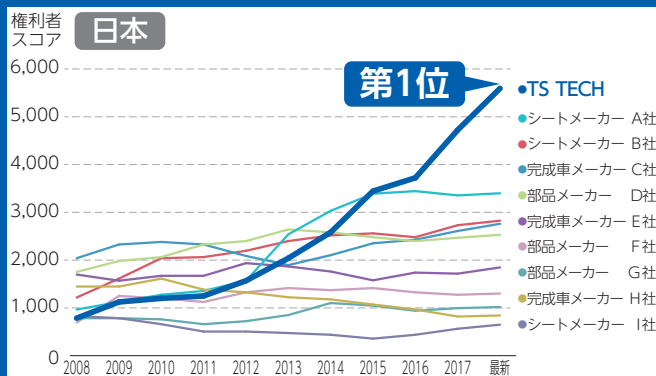
当社の特許総合力は世界トップレベル。この特許力を活用し、独自の技術提案をもって、より大きな商権獲得に向けて積極的な営業活動を展開していきます。

他販成果抜粋



シート領域特許総合力

特許総合力は、パテントリザルト社が特許の注目度をもとに業界内ポジションを客観的に評価したものです。シート領域において、当社は高い評価を獲得。



SNAMインデックスに選定



2018年6月、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社が独自に設定する、2018年度「SNAM（エスナム）サステナビリティ・インデックス」の構成銘柄に選定されました。同インデックスは、ESGに優れる約300社で構成されています。

2018年6月、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社が独自に設定する、2018年度「SNAM（エスナム）サステナビリティ・インデックス」の構成銘柄に選定されました。同インデックスは、ESGに優れる約300社で構成されています。

「企業価値向上表彰」候補に選定



2018年8月、東京証券取引所主催の「第7回企業価値向上表彰」二次選抜結果が公表され、当社は全上場会社約3,600社のうち表彰候補50社に選定されました。この表彰は、投資者視点を組み込んだ経営の実践を通じて、企業価値が高く向上した上場会社を表彰するものです。

2018年8月、東京証券取引所主催の「第7回企業価値向上表彰」二次選抜結果が公表され、当社は全上場会社約3,600社のうち表彰候補50社に選定されました。この表彰は、投資者視点を組み込んだ経営の実践を通じて、企業価値が高く向上した上場会社を表彰するものです。

個人投資家説明会の開催



2018年9月、SMBC日興証券新宿支店にて、個人投資家説明会を開催し、43名の方にご参加いただきました。

今後も、当社をよりご理解いただけるよう、ステークホルダーの皆さまへの積極的な情報開示を行ってまいります。

2018年
4月

5月

6月

7月

8月

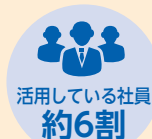
9月

ティ・エス テックの“働き方改革”

フレックスタイム制勤務導入

ティ・エス テックでは、2018年1月よりコアタイムのないフレックスタイム制勤務を導入しました。働き方の多様化を実現し、メリハリのある働き方を促すことで、労働生産性の向上を目指しています。

本制度導入により、働く時間の効率化や有効活用、さまざまなライフスタイルへ柔軟な対応が可能となり、多様な働き方の実現、ワークライフバランスの向上にも寄与します。海外においても、多様性を活かす働き方と処遇の構築に向けて、各地域特性に即した働き方改革を進め、当グループ一丸となって労働生産性を高めていきます。



新本社では「グループアドレスオフィス」を採用し、さらなるコミュニケーションの活性化、労働生産性向上へつなげる

その他CSR情報

統合報告書「ティ・エス テックレポート2018」にて公開！

ティ・エス テックグループでは、「アニュアルレポート」と「環境報告書」を2012年より合併し、統合報告の観点で構築した「ティ・エス テックレポート」を発行しています。当グループは、世界中のステークホルダーの皆さまから存在を期待され「喜ばれる企業」となるため、経済・環境・社会の各側面でさまざまな活動・取り組みを進めています。

「ティ・エス テックレポート」へ掲載しきれなかった活動は、当社Webサイトでご紹介しております。

当社Webサイト
「CSR情報」をご覧ください

ティ・エス CSR 検索
<http://www.tstech.co.jp/csr>

以下のURLにアクセスいただくか、右のQRコードをご利用ください。



※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。



セグメント別の状況

売上構成比

日本
19.4%

米州
43.3%

中国
21.3%

アジア・欧州
16.0%

日本

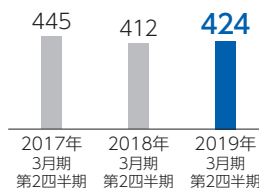
売上収益

機種構成の変化や部品売上の減少はありましたが、主要客先からの受注台数の増加や他販*売上の増加等により増収となりました。

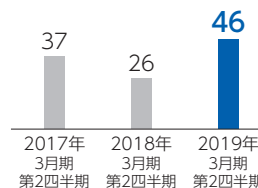
営業利益

増収効果により、増益となりました。

売上収益 (億円)



営業利益 (億円)



Honda N-VAN



米州

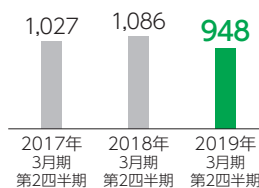
売上収益

主要客先からの受注台数の増加や機種構成の良化、他販*売上の増加はありましたが、金型売上の減少や為替換算影響により減収となりました。

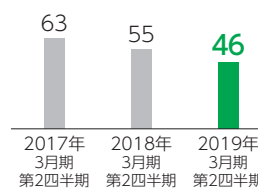
営業利益

継続的な高効率生産への取り組みに加え、一層の原価低減に努めましたが、増産対応及び賃金上昇による労務費の増加、材料値上影響等により減益となりました。

売上収益 (億円)



営業利益 (億円)



Acura RDX



中国

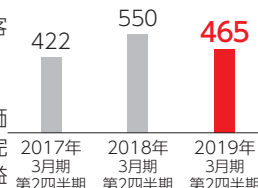
売上収益

機種構成の良化や為替換算効果はありましたが、主要客先からの受注台数の減少により減収となりました。

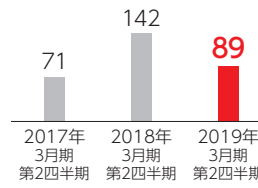
営業利益

継続的な高効率生産への取り組みに加え、一層の原価低減に努めましたが、前期に生じた広州工場の移転完了に伴う補償金の解消や受注台数の減少により、減益となりました。

売上収益 (億円)



営業利益 (億円)



Honda ACCORD



アジア・欧州

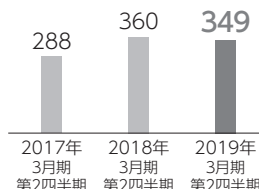
売上収益

部品売上の増加はありましたが、主要客先からの受注台数の減少や機種構成の変化により減収となりました。

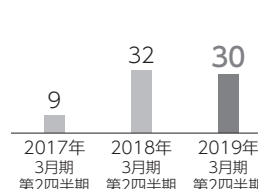
営業利益

継続的な高効率生産への取り組みに加え、一層の原価低減に努めましたが、減収影響により微減となりました。

売上収益 (億円)



営業利益 (億円)



Honda AMAZE



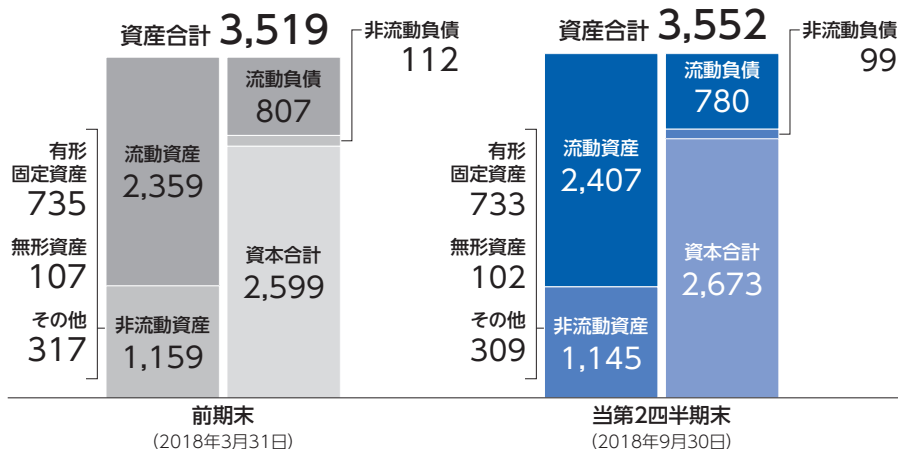
* 他販：主要客先以外の完成車メーカーへの販売

連結決算情報

当グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、国際会計基準(IFRS)を適用しています。

■ 連結財政状態計算書

(億円)



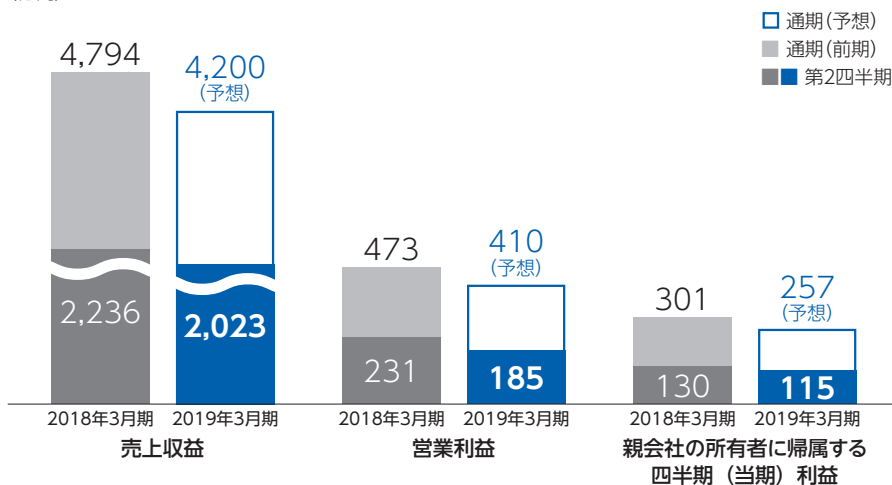
POINT

利益剰余金増加により
さらに強固な財務体質に

- 資産合計の増加は、四半期利益の計上等により現金及び現金同等物が増加したことが主な要因です。
- 負債の減少は、主要客先における市場回収処置（リコール）による当グループ負担見込み額の一部支払いにより引当金が減少したことが主な要因です。

■ 連結損益計算書 (通期見通し)

(億円)



POINT

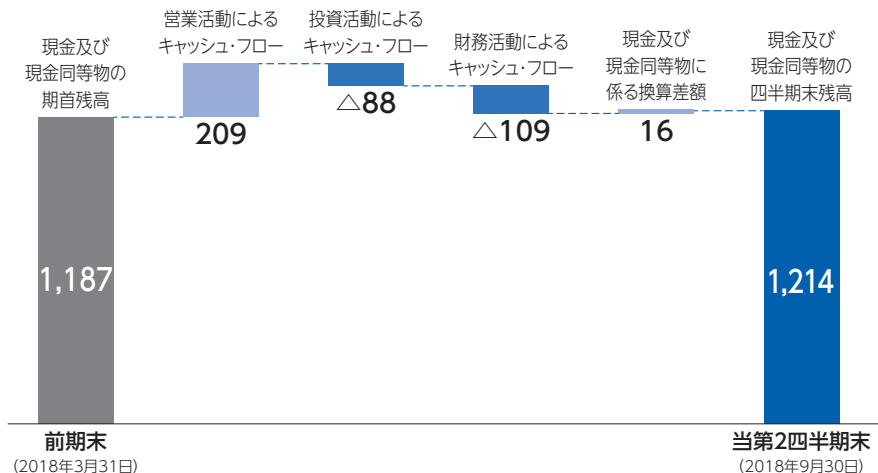
連結業績予想、進捗順調も
一過性要因影響強く、
減収・減益の見込み

- 売上収益は、主要客先からの受注台数の増加等はあるものの、会計基準改訂影響*により、減収となる見込みです。
- 営業利益は、増産効果や機種構成の良化等あるものの、前期に生じた中国広州工場の移転完了に伴う補償金の解消により減益となる見込みです。

* 2019年3月期よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用したことで、従来、売上及び費用処理していた一部の項目を売上収益から控除しています。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (第2四半期)

(億円)



POINT

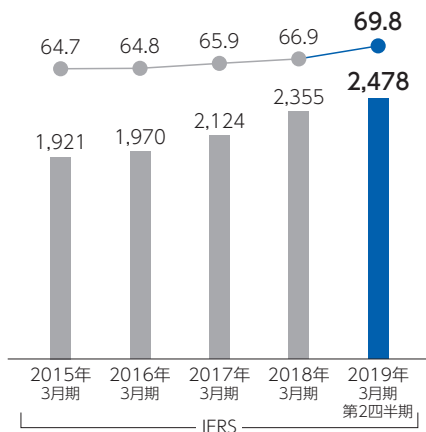
積極的な設備投資を行うも
四半期利益の
計上により資金増加

- 営業活動による資金の増加は、税引前四半期利益200億円が計上されたことが主な要因です。
- 投資活動による資金の減少は、有形固定資産の取得や定期預金の預入による支出が主な要因です。
- 財務活動による資金の減少は、株主及び非支配持分への配当金の支払いが主な要因です。

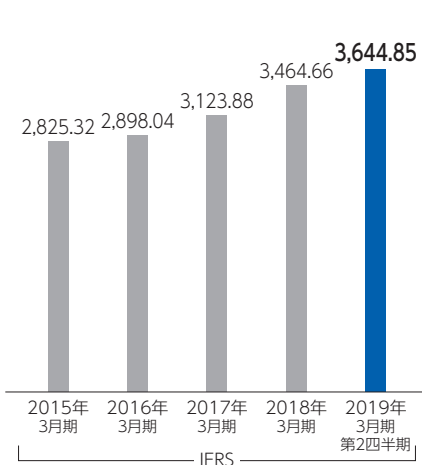
■ 各種指標

親会社の所有者に帰属する持分 (億円)

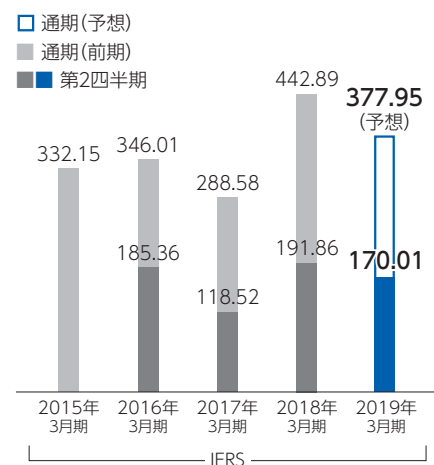
親会社所有者帰属持分比率 (%)



1株当たり親会社所有者帰属持分 (円)



基本的1株当たり利益 (円)



会社概要・株式情報

会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	テイ・エス テック株式会社
設立	1960年12月5日
資本金	4,700百万円
事業の内容	四輪車用シート、四輪車用内装品、二輪車用シート、二輪車用樹脂部品等の製造販売
従業員数	1,732名
主な取引先	本田技研工業株式会社、株式会社本田技術研究所、株式会社ホンダトレーディング、株式会社ホンダアクセス、スズキ株式会社、ヤマハ発動機株式会社、川崎重工業株式会社、パラマウントベッド株式会社

役員 (2018年9月30日現在)

取締役会長 (代表取締役)	いのうえ みちお 井上 満夫	常務取締役	あらい ゆたか 新井 裕
取締役社長 (代表取締役)	やすだ まさなり 保田 真成	取締役	いがき あつし 井垣 敦
専務取締役 (代表取締役)	ゆい よしあき 由井 好明	取締役	ありが よしかず 有賀 義和
専務取締役	まえだ めのる 前田 稔	社外取締役	きたむら しずお 北村 静夫
専務取締役	なかしま よしたか 中島 義隆	社外取締役	むたくち てるやす 牟田口 照恭
専務取締役	よしだ ひとし 吉田 均	監査役	みよた あきひろ 御代田 昭博
常務取締役	まぜ こういち 間瀬 恒一	監査役	やまざき せんぞう 山崎 仙三
常務取締役	はやし あきひこ 林 晃彦	社外監査役	もとだ たつや 元田 達弥
常務取締役	はせがわ けんいち 長谷川 健一	社外監査役	かわした あきら 川下 明

Webサイトのご案内

当社の決算情報をはじめ、株主優待のご案内などは、当社 Web サイトでも詳しくご案内しております。

<http://www.tstech.co.jp>



株式情報 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	272,000,000株
発行済株式総数	68,000,000株
株主数	6,715名

大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
本田技研工業株式会社	15,360	22.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,295	4.8
三井住友海上火災保険株式会社	2,451	3.6
株式会社 SMBC 信託銀行 (株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	2,199	3.2
住友生命保険相互会社	1,940	2.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,882	2.8
株式会社埼玉りそな銀行	1,720	2.5
株式会社ブリヂストン	1,536	2.3
太陽生命保険株式会社	1,400	2.1
三菱 UFJ 信託銀行株式会社	1,360	2.0

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

単元株式数 100株

基準日 定時株主総会の議決権 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063)

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告方法 電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
 公告掲載URL (<http://www.tstech.co.jp>)

アンケートご協力のお願い／株主さま工場見学会ご応募について

当社では、株主の皆さまに対する積極的な情報提供と対話を心がけております。

今後のIR活動の参考にさせていただくため、アンケートのご協力をお願い申し上げます。

ご協力いただいた方の中から抽選で500名さまに500円分のQUOカードをプレゼントいたします。

また、ご希望の方は、2019年3月に開催予定の埼玉工場見学会にご応募いただけます。

アンケート回答／工場見学会応募方法



当社Webサイトの一番下にある

「バナーをクリック」または**「QRコード」**から
アンケート／工場見学会ご回答&ご応募フォームに
移動しますので画面に従ってご入力ください。



回答&応募フォーム
QRコード

※「QRコード」は、デンソー
ウェブの登録商標です。

応募締め切り▶12月21日(金)まで

当社Webサイト

<http://www.tstech.co.jp>



株主さま
アンケート / 工場見学
回答&応募フォーム

バナーを
クリック

抽選でQUOカード
プレゼント

500
名さま



※デザインは
イメージです。

応募期日までにア
ンケートにご協力い
ただいた株主さまの中
から抽選で500名さ
まに500円分のQUOカードをプレゼント
いたします。

なお、当選者の発表は、賞品の発送をも
って代えさせていただきます。

株主さま
アンケートご回答&工場見学会ご応募
フォーム
T-tech デイエステック株式会社

当社では、株主の皆さまに対する積極的な情報提供と対話を心がけております。
今後のIR活動の参考にさせていただくため、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。
ご協力いただいた方の中から抽選で500名さまに500円分のQUOカードをプレゼントいたします。
また、ご希望の方は、2019年3月に開催予定の埼玉工場見学会にご応募いただけます。

埼玉工場見学会開催概要

【日時】

【開催場所】
デイエス テック株式会社 埼玉工場 埼玉県川口市野洲300
※北鴻巣駅より徒歩17分(車15分)

【対象者】

株主様 (ご同席者1名様可)

ご応募について

QUOカードおよび株主さま工場見学会の抽選対象は「お名前」「郵便番号」「住所」をご記入いただいた方に限らせていただきます。
各種応募をご希望されない場合は、上記項目の代わりに「お住まいの地域」をお答えください。

※個人情報の取り扱いについて

当社では、本アンケートにお寄せいただいた個人情報は、ご本人の同意なく無断で第三者に開示することは絶対にいたしません。

- 収集した個人情報は、厳重な管理のもとで取り扱います。
- 個人情報が含まれる情報の処理を外部に委託する場合があります。その場合は、当社の厳重管理のもとで行います。

株主さま 工場見学会のご案内

テイ・エス テックでは株主の皆さまに、
より一層当社をご理解いただくため、
埼玉工場の見学会を初開催いたします。
参加を希望される株主さまは、以下の内容をご確認の上、
ぜひお申込みください。

開催日時

2019年3月

※詳細日程につきましては、応募フォームをご確認ください。

開催場所

テイ・エス テック株式会社 埼玉工場
埼玉県行田市野3600
※北鴻巣駅より送迎バスあり(無料)

対象者

本株主通信を受け取られた株主さま
(ご同伴者1名さま可)

募集人数

30名さま(ご同伴者含む)

参加費

無料
※交通費は各自ご負担願います。

応募方法

当社Webサイトよりアンケートにご回答の上、ご応募ください。
詳細は裏面P10をご参照ください。

締切日

2018年12月21日(金)

確認事項

- ご応募多数の場合は抽選となります。厳正な抽選の上、当選発表は当選者への「工場見学会ご案内」の発送(2019年1月頃予定)をもって代えさせていただきます。
- 見学当日は、公共の交通機関でお越しください。
- ご見学時は、1時間程度の徒歩移動がございますので、あらかじめご了承ください。
- ご見学時は、写真・ビデオ等の撮影をご遠慮いただきますので、あらかじめご了承ください。
- 安全面を考慮し、小学生以下のご参加はご遠慮願います。
- ご応募により当社が取得する個人情報、本目的以外には使用いたしません。

シートが
できるまでを
見てみませんか?



お問い合わせ先

総務部広報課

電話 **048-462-1136** (平日9:00~17:00 土・日除く)

メール pr.tstech@tstech.com

Tstech テイ・エス テック株式会社

本社 埼玉県朝霞市栄町3丁目7番27号 〒351-0012
TEL 048-462-1121 FAX 048-465-0403



UD FONT

